

2021年度管理事業評価調書に対する県民意見の2022年度当初予算への反映状況

ID	事業コード	管理事業名	事業の概要	所管局	2021年度管理事業評価調書に対する県民意見				2022当初予算額(千円)	2021当初予算額(千円)	増減率	県民意見の反映
					必要性	有効性	効率性	その他の意見				
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	0035	ジブリパーク推進事業	ジブリパークの整備推進に関する事業を行っています。	政策企画局	とても必要性が高い	とても有効性が高い	とても効率性が高い	ジブリパークの開業を大変楽しみにしていますが、コロナの影響で開業が遅れないか心配です。整備進捗率5年度100%とのことですが、2年度の3エリア工事着工後の進捗はいかがですか。実績値が分かると良いのかと思いました。	12,628,350	12,477,522	1.2%	ジブリパークの整備進捗率について、令和3年度末時点での進捗率は、3エリアで約78%、2エリアで約11%、全体では約47%になる予定です。また、令和4年度末時点での進捗率は、3エリアで100%、2エリアで約63%、全体では約83%になる予定です。3エリアについては2022年11月1日の開園、2エリアについてはその概ね1年後の開園に向けて、着実に事業進捗を図ってまいります。
2	1040	地域振興事業	山村と都市の交流・定住促進、過疎バス路線維持対策等、山村及び過疎地域の振興に係る事業を行っています。	総務局	とても必要性が高い	どちらともいえない(普通)	どちらともいえない(普通)	コロナ禍で観光客が減っているなか、「離島地域への観光客数の前年度比」の目標が100%となっているのは、今後さらにコロナ禍が進行するため、現状維持が精一杯ということでしょうか。全国で移動制限が緩和されているので、今後はコロナ禍以前の状況に戻していくことが当面の目標かと思えます。コロナの状況に留意しながらも、マイルストーンを適切に定め、目標を設定するべきではないかと思えます。(前年度比+1%でも)	631,108	669,569	△5.7%	新型コロナウイルス感染症拡大以前から離島の観光客数は減少傾向にあるため、現状維持を目指し、前年度比100%を目標としております。目標値につきましては、今後の感染状況等も踏まえ、適切な設定に努めてまいります。
3	1650	交通安全推進事業	安全で快適な交通社会の実現と、交通事故による犠牲者の減少を目指し、県民総ぐるみによる交通安全県民運動を推進するとともに、交通安全に関する各種の広報啓発活動を実施しています。	防災安全局	とても必要性が高い	とても有効性が高い	とても効率性が高い	愛知県は毎年交通事故によって亡くなる方の数が、全国の上位になっているかと思えます。凄惨な交通事故を少しでも減らすことができるよう、行政の取組に期待させていただきたいと思えます。	250,922	384,028	△34.7%	交通事故死者数の更なる減少を目指し、2022年度は、横断歩道における「歩行者保護の意識」を醸成するとともに、死者数の約7割を占める「高齢者」及び死亡事故の原因の約8割を占める「ドライバー」の事故防止のための啓発活動を実施します。また、「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車安全利用に関する広報・啓発活動を行うとともに、自転車乗車用ヘルメットの着用を促進します。
4	2070	消防連絡調整事業	市町村の消防に関する助言・連絡調整、火災予防思想の普及啓発、消防施設の強化に関する事業を行っています。	防災安全局	とても必要性が高い	どちらともいえない(普通)	どちらともいえない(普通)	火災発生件数は1件でも少なくしていくことが大切だと思います。消防団員の数は維持すら困難になってくると思えます。数は維持しても高齢化が深刻です。	402,511	398,629	1.0%	春秋の全国一斉火災予防運動期間を中心に啓発事業を実施し、防火思想の普及推進を図るとともに、住宅用火災警報器の設置の促進を図るなど、火災予防対策を推進します。また、消防団への加入促進を図るため、「消防団活性化対策事業」や「消防団加入促進事業費補助金」を実施するほか、2022年度から新たに「消防団加入促進モデル事業」により、市町村が行う先進性・発展性のある消防団加入促進の取組を積極的に支援し、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ります。
5	3025	生活困窮者対策事業	生活に困窮する者に対して、相談支援等により自立を図るとともに、子どもの貧困対策の推進、生活資金の貸付、矯正施設退所者等への支援を行っています。	福祉局				指標の2つめですが、生活困窮者に対する新規の自立相談件数とは、新たに生活困窮者となる方が増えることで、増えるものであると思えますが、県は生活困窮者を増やしたいという意図ですか。自立者数が適切ではないでしょうか。	418,337	437,567	△4.4%	生活困窮者の「自立」については、支援対象者によって抱える課題が様々であり、個々の状況により「自立」として目指すものが異なります。そのため、指標を「自立者数」とするのではなく、自立に向けた支援をどれだけ行っているかという観点により事業を評価することから、「新規の自立相談件数」といたしました。
6	3580	地域産業振興事業	地場産業・伝統的工芸品産業の振興に関すること、愛知ブランド発信事業に関すること、地域資源を活用した事業展開の支援に関することなどを実施しています。	経済産業局				愛知が誇る伝統工芸の魅力発信をもっと積極的に実施して欲しい。主要な指標がWebページの閲覧件数ということで評価しているが、伝統工芸士数の全国に占める本県の割合は目標を下回っている。事業の目的である地域産業の活性化のためには、地域産業の担い手が絶えることのないようにすることが必要である、そのためには伝統工芸の魅力を高め発信し、若者に興味を持ってもらうことが重要ではないか。	159,165	272,230	△41.5%	伝統的工芸品の魅力発信については、愛知のモノづくりを支える基盤である繊維産業や窯業、伝統的工芸品などの歴史ある地場産業を紹介するWebサイト「あいちの地場産業」の周知等に努めてまいります。さらに2022年度は、意欲的に取り組む伝統的工芸品産地企業に対する海外バイヤーとの商談会の実施や、マーケティングの専門家による新商品開発等を支援するなど、伝統的工芸品産業が将来に向けて活力ある産業となるよう、更なる振興を図る取組を進めてまいります。
7	1160	犬山国際ユースホテル管理運営委託事業費	国内外からの観光旅行者等の宿泊・レクリエーションの場として利用されている犬山国際ユースホテルについて、指定管理者制度を導入することにより、円滑で効率的な管理運営体制の維持を図っています。	観光コンベンション局	必要性は低い	有効性は低い	効率性は低い	ホテルの稼働率の目標が35%は低くないですか。経営として成り立っているのが不思議です。	47,826	48,026	△0.4%	施設利用率(宿泊者数/定員総数)の目標は過去の実績等を踏まえて設定したものであり、低い目標ではありませんが、効果的な広報活動等を実施し、施設利用率を高める取組に努めていきます。